



# アクテノン

NO. 69

名古屋市演劇練習館機関紙

## エッセイ

### 「元旦、高速バス車中にて」

火田 詮子 (女優)



「五年経ったら」  
劇団クセックACT30周年記念公演  
'10年4月30日～5月4日  
愛知県芸術劇場小ホールにて

2011年1月1日バスで東京へ向かいました。元旦早々バスで移動する人はさすがに少ないようで車内はすいています。何故東京かといえば、諸々で帰省しない二人の息子に会いにです。一人は社会人1年目、一人は大学1年目。

芝居を始めてからほぼ40年、気がつけばその半分の年月を子育てしながら過ごしたことになります。若い頃には、芝居を続ける為には、結婚もしない、子どももない方がよいと、頑なに思っていたのですが、折々にふと「結婚するかな」「子供産むかな」と思うようになってゆきました。結婚はパートナー次第で芝居は続けられるでしょう。でも子どもとなると…。しかし思ったのです。もし子どもができて出来なくなるのなら、私にとって芝居はそれだけのものなのだ、と。

あの70年代の混沌とした政治、文化の激流がなかったら、私は演劇の世界に足を踏み入れることもなかったでしょう。高校時代に寺山修司の「家出のすすめ」を読んで本当に家出をくりかえし、ジャズ喫茶で制服を着替えデモに参加したり、ロックバンドをやったり、誘われた芝居に参加したり、気持ちはいつもとんがり、突っ走っていました。つまり、どうしても芝居、ではなかったのです。どれもこれも才能のかけらもなく、周りの人々が皆すごい人に見えて、コンプレックスのかたまりでした。芝居だけが残りました。何故でしょう。いまもってよく分かりません。ただ、誤解を恐れずに言えば、普通では嫌だった、何かをしなれば、との想いだ

けでいっぱいの方に、唯一、私にとってですが、世界と戦う為に素人でもできた事柄だったのです。だからそれを仕事にするという発想が最初からなかった。幼いがむしやんな、このままではダメだというせき立てられる想いだけで、能天気な私は走り続けてしまったのです。大学にもゆかず、就職もしなかった、卒業式にもでていない私は、だからけじめをつけないうまの春休みがまだに続いているのかも知れません。随分長い春休みになりました。

一人目の時は臨月まで舞台上に立ちました。二人目の時は生後6ヶ月の子連れで東京滞在して舞台上に立ちました。特別な決意で続けたわけではありません。パートナーが芝居をやっていく環境を当然あるものとしていたこと。そして多くの友人達のフォローの申し出があったこと、本当に綱渡りの日々でした。その綱はあまりに細いものでしたが、非常に強靱なものでした。

だから結果芝居は私にとって続けるに値するものだったのでしょう。今だに人に演技のなんたるかを教える事などできません。あくまで素材であり続けたいと思っています。ただ、多少の経験からこれくらいは言わせてください。ある小説のあとがきにあったのですが、「心はアマチュア、腕はプロ」この言葉を胸に、これからも、私が演劇を必要とする限りは(演劇が私を必要とするのではなく)続けていこうと思っています。まずは5月、クセックACT「デカメロン」でお会いしましょう。

## トピックス

### 『未来に繋ぐ』

若子 理愛子 (キッズチアダンスインストラクター)



アクテノン事業「デリバリーアクテノン」  
'10年12月18日(土)  
14:00～16:00  
中村児童館ホールにて

NPO法人親子支援センタークレヨンランドで3～12歳までのチアダンスチーム「GLITTER」の指導をしています。ダンス教室というだけでなく、地域の子育てとしての側面も大切に活動しています。

私がアクテノンを利用し始めたのは約8年前。趣味でキッズエンターテイメントサークルを立ち上げたのがきっかけ。活動中、アクテノンの皆さんにはいつも応援していただき、現在キッズチアインストラクターを生業にできるようになりました。今回の「デリバリーアクテノン」第一弾。児童館のクリスマス会への出演は、「育てていただいた恩返しをしたい！よりお客様に楽しんでほしい！」とチアに加え、お芝居やお客さんと一緒にダンスにもチャレンジ。

迎えた本番。手作りの会場は客席も舞台も舞台裏もとても近く、アットホームな雰囲気。その中で、笑顔と元気を届けよう！と助け合いながら精一杯表現する子どもたちの姿がありました。

技術的にはまだまだ未熟な舞台。でも、ここまでのプロセス、一人ひとりのドラマ…目には見えな

いものが溢れていました。また、その見えない部分も含めて見守ってくれているようなお客様の笑顔と拍手、温かい応援がありました。

そして今回、緊張のため今までどんな舞台にも上がる事ができず、一曲目も泣きながら戻ってきてしまった女の子が、最後に初めて舞台上で踊ることができました。

私は一児の母です。母になった私の大きな使命。「息子の幸せ」。

それは、我が子だけの幸せを願っても叶わないことに気がきました。子どもが育つ地域、巣立っていく社会、そこで出会う人々が、より豊かで楽しいものであって欲しい。子どもたちにそんな未来を繋ぎたい。

まさにこの「デリバリーアクテノン」は、アクテノンを拠点に、芸術で地域の人々を繋ぎ、豊かな社会を未来に繋ぐことのできる企画だ！

不安ながらも喜びを感じている、小さくて遅い彼女の横顔を舞台袖から見ながら、そう思いました。素晴らしい機会をいただけたことに感謝して…

# アクテノン・シャワー

## ■ 安野 亨 写真展「ユラン」開催中!

“夢と現のハザマ、見ているのに見えていないもの  
ふと現れるまやかしのモノたち、  
そんな世界を写し出したい。”

期 間：2月16日(水)～3月27日(日)  
(月休館、但し3月21日開館、22日休)  
9:30～19:00(最終日は17:00まで)  
入場無料

場 所：名古屋市演劇練習館 1階資料コーナー  
皆様のご来場をお待ちしています。  
(駐車場が有りませんので公共交通機関でお越しください。)  
協 力：中村アクターズタウン実行委員会  
問い合わせ：名古屋市演劇練習館アクテノン  
TEL:052-413-6631

## ■ おめでとうございます!

☆「第16回劇作家協会新人戯曲賞」の発表があり、鹿目由紀さん「ここまでがユートピア」、平塚直隆さん「トラックメロウ」のお二人が同時受賞されました。

☆「ショートストーリーなごや」第4回コンテスト事業で、渡山博崇さんが大賞を受賞されました。この作品は大須観音の広場でのできことを書かれたものです。

## ■ 図書のご寄贈ありがとうございました。

次の方から多数の図書を資料コーナーにご寄贈いただきました。大切に活用させていただきたいと思えます。ありがとうございました。  
(敬称略)

富田 源太郎  
柏木 真紀  
宝珠山 隆博

# アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④連絡先

## 演劇 名古屋演劇教室



名古屋演劇教室では、初心者向け演劇WS、演劇人の為の人材育成講座、子ども達を対象とした表現WS等、地域演劇文化活性化を目的とした様々な演劇事業を行っています。今後は、地域・全国へ向けた双方向性事業展開を目指し、都市間交流事業やアウトリーチ事業等も計画していく予定です。3月にはNAGOYAダイヤモンドズ公演『アイスクリームマン』をセツ寺共同スタジオで開催、5月からは《初心者向けの演劇ワークショップ》第四期目が始まります。皆様のご来場、ご参加お待ちしております。

**アクテノンに一言** 演劇練習に特化した施設があることはとても素晴らしいと思います。創造や育成や交流などの自主事業をされているのも素敵です。第二アクテノンの誕生を心待ちにしています。

- ①2007年 ②約10名
- ③初心者のための演劇ワークショップ/アクテノン、他('08～) 俳優の為の短期集中講座/アクテノン、他('08～) NAGOYAダイヤモンドズ/セツ寺共同スタジオ、他('08～)
- ④小熊 ヒデジ  
〒488-0068愛知県尾張旭市南原山町南原山59-4 ☎0561-54-8984  
<http://www.geocities.jp/workshop360nagoya/top.html>  
E-mail:workshop360nagoya@gmail.com

## 演劇 アクションクラブ新人チーム「DayBreak!



今年2月23日(水)～27日(日)に名古屋市青少年交流プラザ(ユースクエア)にてDayBreak! 第2弾、「侍天国」を公演致します。もちろん! アクション満載の活劇です。チームとして活動して3年目。今回はキャストオーディションを開催し、今力を合わせ、一人でも多くの方にご覧頂き絶賛してもらえよう奮闘中です。是非、皆様のご来場を心よりお待ちしております!  
※随時メンバーも大募集! アクションに興味のある方、初心者でも大歓迎です。ご一報下さい。

**アクテノンに一言** 15周年おめでとうございます。様々なジャンルに適應した、全国を代表するアクテノンは私達にとってもなくてはならない施設です。事務所の皆様の親切な対応に、いつも心より感謝致します。

- ①2009年 ②7名
- ③DayBreak! /名古屋青少年交流プラザ(ユースクエア)('09) 侍天国/青少年交流プラザ(ユースクエア)('11)
- ④神田 丈志  
☎080-4137-8909  
E-mail:day-break-2@softbank.ne.jp

# 公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

<b>即興パフォーマンスまねきねこ☆</b> <b>第37回公演</b> <b>『ゲシュタルト』</b>	<b>①</b> 名古屋市青少年交流プラザ(ユースクエア) プレイルーム <b>②</b> 3月12日(土) 1:00 5:00 <b>③</b> 大人1,000円 中学生500円 小学生以下・65歳以上 無料 ユースフェス6劇団共通券です。 <b>④</b> ☎090-3854-0126(劇団) インプロ(即興演劇)をします。名古屋公演だけの歌謡ショーもあります。お楽しみに。
<b>NAGOYAダイヤモンドズ</b> <b>公演Vol.3</b> <b>『アイスクリームマン』</b>	<b>①</b> セツ寺共同スタジオ <b>②</b> 3月19日(土) 3:00 7:00、3月20日(日) 11:00 3:00 <b>③</b> 一般前売1,800円(当日2,000円) 学生1,400円 高校生以下800円(日時指定) <b>④</b> ☎090-6091-3415(名古屋演劇教室) ☎0561-54-8984(同) 初心者の為の演劇ワークショップ2010年度期メンバーによる公演。ご期待下さい!
<b>NOPS軽便鉄道 第2回公演</b> <b>『注文の多い料理店?』</b> <b>『ウィンターフラッシュブレンド』</b>	<b>①</b> 損保ジャパン人形劇場ひまわりホール <b>②</b> 3月5日(土) 3:00 7:00、3月6日(日) 11:00 3:00 <b>③</b> 前売・当日とも2,000円(日時指定・客数限定) <b>④</b> ☎090-8073-1738(落合) E-mail:otinao360@wh.commuja.jp 初挑戦の観客参加人形劇と、エチュードから作った一般劇の二本立てです。ぜひ御予約を。
<b>劇団サラダ</b> <b>第19回公演</b> <b>『ココ。』</b>	<b>①</b> 名古屋市青少年交流プラザ(ユースクエア) <b>②</b> 5月20日(金) 5月21日(土) 5月22日(日) 全5回公演予定(時間はお問い合わせ下さい) <b>③</b> 公演協力費2,000円 <b>④</b> E-mail:info_salad@yahoo.co.jp <a href="http://gekidan.salad.ne.jp/">http://gekidan.salad.ne.jp/</a> 太平洋戦争末期南方戦線、とある島。戦場を通して今の世に幸せのありかを問う。



編集発行/平成23年2月25日(年4回)  
 (財)名古屋市文化振興事業団 名古屋市演劇練習館(アクテノン)  
 〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47  
 TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632  
 ※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

